甲府市立千代田小学校　学校だより第11号

千代田

千代田小ブログ 2023　→
右記 QR コード からご覧になれます
学校だよりデジタル版 →

〒400-0082 山梨県甲府市下帯那町 3034-2　TEL　055-251-8059 FAX　055-251-8067 E-mail：chiyoda-e@kofu-ymn.ed.jp
令和６年（2024 年）２月２４日　　発行責任者　校長　篠原利明

寄付金で購入した図書や一輪車が届きました！

１５０周年記念式典の際，本校をご卒業された大先輩の末木 公 様より寄付されたお金でたくさんの学校備品を購入させていただきました。図書館には，新しい本が入りました。たくさんの図書を前に子供たちは目をキラキラと輝かせていました。これから子供たちの主体的な学びの充実のために有効に活用させていただきます。新しい本が入ってから子供たちの本の貸し出し数が増えました。

また，一輪車と一輪車練習補助台も届きました。さっそく子供たちは体育館で練習を始めました。「とっても乗りやすい」「上手になった気がする」子供たちはとても楽しそうに一輪車に乗っていました。一輪車は運動や生活で必要となる体幹を鍛えることができます。体幹を鍛えることで姿勢が良くなり、姿勢が良くなったことで疲れにくい体を手にすることができます。バランス感覚や瞬発力も養われます。他のスポーツに取り組む時も体の軸である体幹やバランス感覚があればとても有効です。これからも体つくりのために授業や朝の活動，休み時間などで活用をしていきます。末木様，ありがとうございました。

みそづくり教室開催

２月１日（木）に，千代田地区食生活改善推進員連絡協議会（食推）の皆様に味噌づくりを教えていただきました。煮た大豆が機械でつぶされ，やわらかい大豆がすがたを変えて機械から出てくる様子に、子供たちは目をきらきらさせて驚いていました。

みそ玉を容器に投げ入れる作業では，食推の方に「勢いよく投げて空気をぬくんだよ」とご指導されると「ハンバーグみたい」と子供たちは楽しそうにみそ玉を投げ入れていました。

今回作った「手作りみそ」で来年のほうとう作りを行う予定です。食推の皆様，来年度もどうぞよろしくお願いします。

昔の遊びの会をしました！

元千代田小校長先生の末木先生にご指導をいただき，昔遊びの会を開催しました。私たち大人（昭和の時代）は子供の頃，地域や家庭で夢中になってビー玉やめんこ，ヨーヨーやお手玉，けん玉，コマ遊び，竹馬などでよく遊びました。今ではこのような遊びを地域でしている子供を見かけることもなくなりました。このような外遊びで，私たちは子供の頃から様々な運動感覚を身につけ，異学年や友だちとの人間関係やコミュニケーション力を自然に身につけていたような気がします。家庭や地域でのこのような体験ができない今の時代，学校での遊びの経験はとても大切に考えています。今回の授業でもコマ回しやお手玉，ビー玉や凧あげ，羽子板，竹とんぼなどを楽しみました。

初めて体験する遊びもあったかと思いますが，子供たちは遊び方を教えてもらいながらコツを覚えると少しずつ上手になっていきました。短い時間でしたが，夢中になって取り組む子供たちの姿を見てうれしくなりました。末木先生，ありがとうございました。

第２回児童総会開催

２月９日（金）には，資料作りや総会の進め方など準備を進めてきた児童総会が開催され，今年度の児童会活動について話し合われました。本校では全校の児童が話し合いに参加をします。１年生からこの話し合いに参加できることは子供たちにとって貴重な経験であり，幸せなことです。考える力や論理的に考え，他の友だちに分かりやすく説明する力も身についていきます。どのような内容で，どのような話し方で説明すれば良いのか，教師も子供たちと一緒に考えます。当然のことながら子供たちが主体となった話し合いになるように，自分たちで考えさせる時間を当日も当日までもしっかりと確保をし，子供たちに寄り添って丁寧に指導をしてきました。

さらに，良い話し合いにするためには，すべての子供たちが千代田小学校をよりよくしていこうとする気持ちが大切です。児童会活動は自分たちで考え，考えた

ことを実行し，ふり返りをして改善していく。その方法を学ぶ貴重な機会だと言えます。当日は，一年間の自分たちの取り組みをしっかりとふり返り，建設的な活発な意見交換がされました。総会を運営する６年生も参加する下学年の子供たちもすばらしい態度で話し合いに参加でき，感心しました。

子供たちの頑張りと子供たちにやりきった達成感を味わわせ，主体的に児童会活動に取り組む自律心を育てたいという教師の熱い思いが児童総会の成功につながったと思っています。子供たちにもそれを支える教員にも大きな拍手を送りたい気持ちになりました。

総会終了後，新児童会長への引継ぎ式も行われました。来年度の千代田小児童会の更なる発展に期待をしています。

地域と共にある学校づくり

令和５年度に甲府市立の小中学校のすべてがコミュニティ・スクールとなり，地域と共にある学校づくりが進められてきました。千代田小学校でもこれまでの地域の教育資源や人材を生かしながら千代田小学校の教育活動をより豊かにしていくために，学校と地域・家庭が協働した教育活動が活発に行われてきました。３学期も一面で紹介した「みそづくり」や「昔の遊び集会」，２学期には千代田オリンピックやオータムフェスタ，１５０周年記念式典が地域の皆様の協力を得ながら開催することができました。

第３回目となった学校運営協議会では，委員の皆様に授業を参観していただいた後，学校教育活動や学校運営の課題や改善策についてご意見をいただきました。委員の皆様に授業を参観していただき，子供たちもはりきっていました。来年度もさらに「地域と共にある学校づくり」の推進し，地域と学校との結びつきをさらに強めていくことが確認されました。

大きな地震が起きたら･･･

東日本大震災発生からもうすぐ１３年。今年元日には能登半島地震が発生しました。山梨県に住むわたしたちにとって，自分事として捉えなければならない災害です。今年度も学校ではもしもの時に備えて避難訓練を繰り返し行ったり，９月には甲府市危機管理室地域防災課の皆様による「子供 BOUSAI 教育」において，防災講話を行ったりしてきました。子供たちは，担架でのけが人の運搬の仕方や避難所体験，非常食の説明も受け，防災について関心を高くもちながら学びました。甲府市と学校・地域が連携した訓練では，７月に千代田・能泉・宮本地区の水害避難地区研修会が千代田小学校を会場に開催され，いざという時の避難や避難所運営などについて改めて学ぶいい機会となりました。

ここで改めて大きな地震が発生した時に備えて，ご家庭と学校とで情報を共有しておきたいと思います。

児童が学校で生活しているときに大地震が起きたら･･･

児童が学校で生活している最中に，震度５弱以上の大きな地震が発生した場合には，原則学校に児童を留め置き，安全を確認後に，保護者・代理人（引き渡しカードに記載されている方）への引き渡しをします。大災害の場合，メール・電話連絡ができない場合も想定されます。**学校からの連絡がなくても，震度5弱以上の地震が発生したときには，児童の引き渡しが実施されると判断して行動することをお願いします。**その際，保護者や代理人が学校に来ることが困難な状況も想定されます。引き取りに来るまで安全確保しながら，学校で児童は保護していますので，保護者の皆様は，身の安全を確保しながら慌てずに行動してください。

大きな地震が発生した場合に学校の職員は，直ちに授業を打ち切り，児童の安全確保を図ります。災害時に学校電話等の連絡手段は，児童の安全確保のために使用しています。そのため，災害時の学校への連絡はつながりにくくなりますがご承知おきください。

児童が登下校中に大地震が起きたら･･･

大きな地震が発生したときには，危険物から離れ，まわりに気をつけながら，シェイクアウト訓練の動作（低く，頭を守り，動かない）を取るよう指導しています。本校は全員がスクールバスでの登校か自宅からの車での送迎による登校になっています。乗車中の場合は，状況に応じた身体保護・運転手の指示に従い，大きな揺れが治まったら，運転手は安否確認の連絡を学校に行った上（大災害の場合は電話連絡ができないことも想定されます。）で，原則近くの安全な避難所か千代田小学校に向かいます。北公民館（北部市民センター）近くの場合は，北公民館に向かいます。災害の状況に応じて安全で近いところに避難します。**保護者の皆様は，お子様が「北公民館･通学ルート近くの安全な避難所･千代田小学校」のいずれかに避難していると考え，引き取りをお願いします。**「北公民館･通学ルート近くの安全な避難所･千代田小学校」のいずれにもたどり着けない場合には，通学バスルートの安全な場所で待機するようにします。「北公民館･通学ルート近くの安全な避難所･千代田小学校」のいずれにもお子様がいない場合には，通学バスルートを確認してください。

どのくらいからが大きな揺れなのかを判断することは，運転手や乗車している児童にとっては難しいことだと思います。運転手の判断で，危険だと思ったら躊躇することなく上記のような行動をとるよう指導します。**通学ルート上で大地震が起きた場合の近くの安全な避難場所については，緑が丘スポーツ公園･北新小学校等が想定されます。**運転手との連携を密にしながら，緊急時の対応について繰り返し確認を行い，緊急時に円滑な対応ができるように努めます。

大地震に限らず，他の自然災害，事件事故等が発生した場合も，下校方法が大きく変わる場合は，各家庭に安心メール等で連絡いたします。お仕事等でお忙しいとは思いますが，日頃から安心メールやその他の情報等を午前中，昼休み，子供たちの下校頃にチェックしてくださるようご協力をお願いいたします。